各論

	施策体系図		32
1	施策１	生涯学習の普及啓発	34
2	施策２	学習環境の整備	36
3	施策３	郷土への愛着を深める学習機会の提供	39
4	施策４	市民ニーズに対応した学習機会の提供	41
5	施策５	ライフステージに応じた学習機会の提供	44
6	施策６	生涯学習活動の担い手となる人材育成	47
7	施策７	学習成果の活用機会の提供	48
8	施策８	市民の参加・協働による学習活動の推進	51

施策体系図

目標 市民が自ら学んだ成果を生かし、活力あるコミュニティを形成できる環境づくりを進める

～　学びを通して地域がつながるまち　千葉市　～

施策展開の方向性（4項目） 今後６年間にわたる生涯学習行政の方向性	施策（８項目） 施策展開の方向性を推し進めるための基本方針 達成度を測るため成果指標を設定
①学習活動のきっかけを提供する 市民の学びはじめをお手伝いします。	**1　生涯学習の普及啓発** ○ 市民に学びの楽しさ、大切さに興味・関心を持ってもらえるよう、様々な機会を活用して情報を発信し、学習のきっかけづくりにつなげます。 ○ 学習に関する各種相談を受け付けることでスムーズな学びはじめをお手伝いします。
	2　学習環境の整備 ○ 学びに興味を持った市民が学習活動をはじめるにあたって、快適で参加しやすい学習環境の確保に努めます。 ○ ICT等の活用を通した生涯学習施設の利用サービスの向上に努めます。 ○ 生涯学習施設の保全・改修により学習環境の維持に努めます。
②多様な学習機会を提供する 多種多様な学習機会を市民に提供します。	**3　郷土への愛着を深める学習機会の提供** ○ 郷土に対する理解と愛着を深めるため、地域の歴史や文化資源を生かした学習機会を提供します。 ○ 郷土の伝統・文化を適切な保護・保存方法により後世に引き継ぐとともに、ふるさと意識の醸成を図ります。
	4　市民ニーズに対応した学習機会の提供 ○ 急速に変化・多様化する社会において、多岐にわたる市民の学習ニーズに対応するため、幅広い分野にわたる学習機会を提供します。 ○ 科学・技術に関する講座・事業を通して、市民のライフスタイルに科学が溶け込む環境づくりを進めます。 ○ 様々な立場の市民が、生涯を通じて必要な知識・技能を身に付けられるよう、学び直しを支援します。
	5　ライフステージに応じた学習機会の提供 ○ 子どもからお年寄りまで、様々な世代のライフステージに応じた学習機会を提供します。
③学習成果の活用を支援する 学びにより得られた知識や経験が社会に還元されるよう支援します。	**6　生涯学習活動の担い手となる人材育成** ○ 地域における学習活動の活発化を図るため、リーダーやボランティアなどの人材を育成します。 ○ 社会教育に関する専門的知識を持つリーダーを育成します。
	7　学習成果の活用機会の提供 ○ 学習の成果を社会・地域に還元できるよう、様々な活用方法や機会を提供します。
④学習活動を核とした地域づくりを進める 学びを生かして活力あるコミュニティを形成する活動を支援します。	**8　市民の参加・協働による学習活動の推進** ○ 地域課題を自ら解決するコミュニティづくりを目指し、地域が自主的に取り組む学習活動を支援します。 ○ 団体活動の後援及び情報発信の支援等を行います。 ○ 団体間の連携を支援します。

アクションプラン（３２事業）※再掲事業を含む

施策に基づき実施する事業のうち、特に重要なものに目標を設定し、施策の確実な実現を目指す。
中間年度（Ｈ３１）に見直しを行う。

拡充 1-1 学ぶ場と学ぶための情報提供の充実 （例:ＳＮＳの活用）
1-2 学習のきっかけづくりとなる生涯学習イベントの開催 （まなびフェスタ、科学フェスタ）
新規 1-3 eラーニングの普及 （例:無料体験スペースの設置等）

拡充 2-1 生涯学習施設の利用環境の充実 （例:公共施設予約システムの更新）
新規 2-2 公民館の改築 （犢橋公民館の改築）
拡充 2-3 公民館の改修 （冷暖房設備、屋根防水、トイレ）
拡充 2-4 中央図書館・生涯学習センターの改修 （アトリウムガーデン屋根防水、吊天井落下防止対策など）
拡充 2-5 図書館サービスの利用促進 （例:図書館システムの更新）

新規 3-1 加曽利貝塚の特別史跡指定
拡充 3-2 文化財の保存・活用の推進 （例:ゆかりの家・いなげの改修・旧検見川無線送信所の修繕）
拡充 3-3 郷土の理解を深める講座・事業（例:加曽利貝塚・千葉氏関連講座、博物館展示解説等）

4-1 現代的課題学習事業 （例:ＩＣＴ・防災・消費生活等）
4-2 科学関連学習事業（例:科学館、公民館等での講座）
4-3 未来の科学者育成プログラム
新規 4-4 図書館機能整備（瑞穂地区）
拡充 4-5 図書館サービスの向上 （例:開館日・開館時間の拡大）
新規 4-6 キャリア支援事業
新規 4-7 eラーニングの普及（再掲）

拡充 5-1 家庭教育支援事業（家庭教育支援チームの増設）
5-2 子ども読書活動の推進
5-3 学校休業日対応事業 （公民館の土曜日開催講座）
拡充 5-4 放課後子ども教室
5-5 青少年教育事業
拡充 5-6 高齢化社会に対応した学習機会の提供
（福祉、健康、介護予防等講座）
5-7 多世代交流・地域交流事業

6-1 団体・グループ活動のリーダー養成・育成事業
拡充 6-2 ボランティア育成事業 （例:東京オリンピック開催時に求められる人材の育成）

7-1 学習成果の発表機会の提供
7-2 学習施設ボランティアとの連携 （例:科学館ボランティア、生涯学習ボランティア、まなびサポーター）

拡充 8-1 学校開放の推進
拡充 8-2 多様な主体による学習活動の推進
（民間法人等の専門的知識を生かした講座の実施、大学・専門学校等が行う講座の情報提供）
8-3 社会教育関係団体の育成

施策１　生涯学習の普及啓発

施策の方針

○市民に学びの楽しさ、大切さに興味・関心を持ってもらえるよう、様々な機会を活用して情報を発信し、学習のきっかけづくりにつなげます。

○学習に関する各種相談を受け付けることでスムーズな学びはじめをお手伝いします。

成果指標

１－Ａ　生涯学習に関心のある市民の割合

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
76.9%	83.0%	90.0%

集計方法

市民アンケート調査（インターネットモニターアンケート：平成２６年９月実施）
（全体）－（「生涯学習活動が特に必要と感じないので行わない」と考える市民の割合）

１－Ｂ　生涯学習に関する情報が充実していると感じる市民の割合

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
56.4%	60.0%	70.0%

集計方法

市民アンケート調査（インターネットモニターアンケート：平成２６年９月実施）
（全体）－（「学習活動に関する情報提供を充実させるべき」と考える市民の割合）

アクションプラン

１－１　学ぶ場と学ぶための情報提供の充実　拡充

生涯学習振興課（公民館・生涯学習センター）

市民の生涯学習のきっかけづくりとなる各種生涯学習情報を発信します。発信にあたっては、教育だより、公民館だより、市ホームページのほか、ソーシャル・ネットワーク・サービス（ＳＮＳ）等を積極的に活用していきます。

また、国・県・民間等、市以外が提供する学ぶ場についても積極的に情報発信し、学習機会の拡大に努めます。

１－２　学習のきっかけづくりとなる生涯学習イベントの開催

生涯学習振興課（生涯学習センター・科学館）

生涯学習の意義や学びの楽しさを「まなびフェスタ」や「科学フェスタ」などの生涯学習イベントを通じてＰＲしていきます。

１－３　ｅラーニングの普及　新規

生涯学習振興課

学習活動に時間を取れない市民の学習機会の拡大のため、いつでもどこでも学ぶことができるｅラーニングの普及を図り、無料で体験できる場の提供等を実施します。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
ｅラーニング普及事業の実施	実施方法の検討	実施	実施

施策２　学習環境の整備

施策の方針

○学びに興味を持った市民が学習活動をはじめるにあたって、快適で参加しやすい学習環境の確保に努めます。

○ICT 等の活用を通した生涯学習施設の利用サービスの向上に努めます。

○生涯学習施設の保全・改修により学習環境の維持に努めます。

成果指標

２－Ａ　市の生涯学習施設が５年前よりも利用しやすくなったと考える市民の割合

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
31.5%	36.0%	40.0%

集計方法

団体アンケート調査（生涯学習関係団体アンケート：平成２６年１１月実施）
「市の生涯学習施設が５年前よりもかなり利用しやすくなった」「やや利用しやすくなった」と回答した割合

２－Ｂ　生涯学習施設を年１回以上利用したことのある市民の割合

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
44.1%	50.0%	60.0%

集計方法

市民アンケート調査（１万人まちづくりアンケート：平成２７年１月実施）
「この１年間に生涯学習施設を利用したことがある」と回答した割合

アクションプラン

２－１　生涯学習施設の利用環境の充実　**拡充**

生涯学習振興課（生涯学習センター・公民館）

施設の利用を促進するため、インターネットによる施設予約受付（公共施設予約システム）等手続きの簡素化など利便性の向上を図ります。

評価指標		計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
施設稼働率	生涯学習センター	51.5%	54.0%	55.0%
	公民館	38.8%	42.0%	45.0%

２－２　公民館の改築　**新規**

生涯学習振興課

生涯学習環境を改善するため、老朽化した犢橋公民館の改築を行います。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
犢橋公民館の改築	基本設計	供用開始	供用

２－３　公民館の改修　**拡充**

生涯学習振興課

生涯学習環境を改善するため、老朽化した公民館施設の改修を行います。

評価指標		計画前実績値*1	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
公民館の改修	冷暖房設備改修	３館	１館	４館
	屋上防水・屋根改修	３館	６館	１２館
	トイレ改修	１館	－	３館

*1　平成２４年度から平成２６年度までの工事実績

２－４　中央図書館・生涯学習センターの改修　**拡充**

生涯学習振興課（中央図書館・生涯学習センター）

生涯学習環境を改善するため、中央図書館・生涯学習センターの老朽化した施設の改修を行います。

評価指標	計画前実績値*1	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
中央図書館・生涯学習センターの改修	中央監視装置更新	アトリウムガーデン屋根防水	工事完了済
		吊天井落下防止対策	

*1　平成２４年度から平成２６年度までの工事実績

２－５　図書館サービスの利用促進　**拡充**

中央図書館

図書館ホームページにおいて図書館の利用などの学習関連情報を発信するほか、インターネット予約などの図書館サービスを提供します。

また、図書館システムの再構築を行い、さらなるサービスの向上を図ります。

施策３　郷土への愛着を深める学習機会の提供

施策の方針

〇郷土に対する理解と愛着を深めるため、地域の歴史や文化資源を生かした学習機会を提供します。

〇郷土の伝統・文化を適切な保護・保存方法により後世に引き継ぐとともに、ふるさと意識の醸成を図ります。

成果指標　３－Ａ　郷土の歴史や文化財に愛着を感じる市民の割合

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
38.3%	47.5%	50.0%

集計方法

市民アンケート調査（市民１万人のまちづくりアンケート：平成２７年１月実施）
「市の歴史や文化財に愛着を感じている」と回答した割合

アクションプラン

３－１　加曽利貝塚の特別史跡指定　新規

文化財課

加曽利貝塚の特別史跡指定に向けた取り組みを推進します。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
総括報告書の刊行	総括報告書の作成	総括報告書の刊行	総括報告書刊行済

３－２　文化財の保存・活用の推進　拡充

文化財課

文化財を適正に保存・管理するため、建造物の改修等を行います。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
ゆかりの家・いなげの改修	―	外壁等腐食箇所修繕、電気設備工事	外壁等腐食箇所修繕、電気設備工事完了
旧検見川無線送信所の修繕	実施設計	屋上及び外壁補修工事	屋上及び外壁補修工事完了

３－３　郷土の理解を深める講座・事業　拡充

生涯学習振興課・文化財課

加曽利貝塚や千葉氏に代表される郷土の歴史・伝統文化や風土・自然・産業等を学び、体験することにより郷土を理解し愛着を深める講座等を実施します。

評価指標		計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
郷土の理解を深める講座・事業の数	加曽利貝塚・大賀ハスなど縄文時代の理解を深める講座	15 事業		
	千葉氏など郷土の歴史の理解を深める講座	７事業		

施策４　市民ニーズに対応した学習機会の提供

施策の方針

○急速に変化・多様化する社会において、多岐にわたる市民の学習ニーズに対応するため、幅広い分野にわたる学習機会を提供します。

○科学・技術に関する講座・事業を通して、市民のライフスタイルに科学が溶け込む環境づくりを進めます。

○様々な立場の市民が、生涯を通じて必要な知識・技能を身に付けられるよう、学び直しを支援します。

成果指標

４－Ａ　市民ニーズに対応した学習機会に参加した市民の満足度

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
調査中		

集計方法

参加者アンケート調査（平成２７年８月～９月）
「講座・事業に満足した」「講座・事業におおむね満足した」と回答した割合

４－Ｂ　「科学都市ちば」の認知度

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
38.6%	40.0%	45.0%

集計方法

市民アンケート調査（インターネットモニターアンケート：平成２７年２月実施）
「『科学都市ちば』の取り組みを知っている」と回答した割合

アクションプラン

４－１　現代的課題学習事業

生涯学習振興課（公民館・生涯学習センター）

情報（ＩＣＴ）・防災・環境・健康・消費生活・歴史・国際交流など、現代的な課題を解決することを目的とした学習機会を提供します。

４－２　科学関連学習事業

生涯学習振興課（科学館・公民館・生涯学習センター）

科学・技術が文化として根付いた「科学都市ちば」の実現のため、科学・技術に親しみを持ち、理解を深めることのできる学習機会を提供します。

４－３　未来の科学者育成プログラム　**拡充**

生涯学習振興課

小中高生を対象に、科学に興味・関心を持たせ、その能力を伸ばすために質の高い学習プログラムを提供し、市内の大学、研究機関、企業などが有する先端科学技術を体験させることにより、未来の科学者を目指す意欲を高めます。

４－４　図書館機能の整備　**新規**

中央図書館

図書館サービスの向上とより良い読書環境を提供するため、花見川区役所の一部スペースを活用して図書館機能を整備します。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
瑞穂地区の図書館機能整備	整備検討	平成 29 年３月 供用開始	供用

４－５　図書館サービスの向上　拡充

中央図書館

図書館資料の整備に努めるほか、一部の地区図書館の開館日・開館時間の拡大を進めるなど、身近で頼れる市民の図書館として充実した図書サービスを提供します。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
千葉市図書館利用アンケート調査における満足度*2	89.7%	91.0%	92.0%

*2　「満足」または「やや満足」と回答した割合

４－６　キャリア支援事業　新規

生涯学習振興課

個人生活の向上と共に、市民生活や地域産業経済を支える人材の育成につながる、キャリアアップ教育等の支援を進めます。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
キャリア支援事業	実施方法の検討	実施	実施

４－７　ｅラーニングの普及（再掲）　新規

生涯学習振興課

学習活動に時間を取れない市民の学習機会の拡大のため、いつでもどこでも学ぶことができるｅラーニングの普及を図り、無料で体験できる場の提供等を実施します。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
ｅラーニング普及事業の実施	実施方法の検討	実施	実施

施策５　ライフステージに応じた学習機会の提供

施策の方針

〇子どもからお年寄りまで、様々な世代のライフステージに応じた学習機会を提供します。

成果指標

５－Ａ　ライフステージに応じた学習機会に参加した市民の満足度

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
調査中		90.0%

集計方法

受講者アンケート調査（平成２７年度）

「講座・事業に満足した」「講座・事業におおむね満足した」と回答した割合

アクションプラン

５－１　家庭教育支援事業　拡充

生涯学習振興課（公民館）

家庭教育学習講座を実施するほか、家庭教育支援チームや子育てサポーターの活動を通じて、家庭教育の支援や子育ての不安や悩みの解消を図ります。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
家庭教育支援チーム数	２チーム	４チーム	４チーム
子育てサポーター人数	３３人	４２人	４２人
「子育てママのおしゃべりタイム」の実施館数	21 館	２８館	２８館

５－２　子ども読書活動の推進

中央図書館

「いつでも、どこでも読書ができる環境づくり」に取組み、子どもたちが自主的に読書をする習慣を身に付け、本との出会いや感動を通して知識を深め、豊かな感性を磨いていくことができるよう、「千葉市子ども読書活動推進計画」に基づき、各施策・事業を「家庭」「地域」「学校」等の取組みに分類し、子どもの読書活動に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。

５－３　学校休業日対応事業

生涯学習振興課（公民館）

小学校の土曜日をはじめとする休日の学習支援や居場所づくりのため、公民館で体験学習・料理・工作・科学等各種事業を実施するほか、学校休業日に活動する社会教育関係団体の小学生の受け入れを支援します。

５－４　放課後子ども教室　　拡充

生涯学習振興課

放課後の小学校において、学習やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等を通じ、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに取り組むため、専門職員を配置し、積極的に民間等の活用を進め、実施日数の拡充に努めます。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
実施日数	21.2 日/校	25 日/校	30 日/校

５－５　青少年教育事業

生涯学習振興課（公民館・南部青少年センター）

学校では体験できない体験学習・工作等の青少年向け学習講座を開催するほか、青少年団体・地域団体等に生涯学習施設を貸し出し、青少年の健全育成及び社会教育の振興や地域コミュニティ活動の活性化を図ります。

５－６　高齢化社会に対応した学習機会の提供　拡充

生涯学習振興課（公民館・生涯学習センター）

高齢化社会の進展に対応するため、高齢者の再就職のための学び直し、生きがいづくり、仲間づくり等様々な学習活動を支援するほか、高齢者を地域全体で支える環境づくりのため、福祉、健康、介護予防等の講座を充実していきます。

５－７　多世代交流・地域交流事業

生涯学習振興課（公民館）

異なる世代間や地域住民相互の交流により地域の絆をつくるため、伝承遊び講座等の多世代交流事業や地域交流事業を実施します。

施策６　生涯学習活動の担い手となる人材育成

施策の方針

○地域における学習活動の活発化を図るため、リーダーやボランティアなどの人材を育成します。

○社会教育に関する専門的知識を持つリーダーを育成します。

成果指標

６－Ａ　市民のボランティア活動・地域活動への参加状況

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
16.4%	23.0%	30.0%

集計方法

市民アンケート調査（インターネットモニターアンケート：平成２６年９月実施）
「ボランティアなどの地域活動に参加している」と回答した割合

アクションプラン

６－１　団体・グループ活動のリーダー養成・育成事業

生涯学習振興課（公民館・生涯学習センター）

新しく学習活動を行う個人・団体の参加を促進し、地域での学習活動を推進するため、ファシリテーション研修やコーディネーター養成講座等リーダーとなる人材の養成支援を継続的に実施します。

６－２　ボランティア育成事業　**拡充**

生涯学習振興課（生涯学習センター・科学館）・加曽利貝塚博物館・郷土博物館・中央図書館

学習活動を通じた地域づくりのため、生涯学習に関わるボランティアを育成します。

また、各生涯学習施設の運営・企画等を支援する施設ボランティアのほか、平成３２年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの開催に際し、必要とされるボランティア人材を育成します。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
ちば生涯学習ボランティアセンター登録者数	1,634 人	1,850 人	2,000 人

施策７　学習成果の活用機会の提供

施策の方針

〇学習の成果を社会・地域に還元できるよう、様々な活用方法や機会を提供します。

成果指標

７－Ａ　学習成果の活用機会（講座・教室の講師やボランティア活動など）が充実していると感じる市民の割合

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
13.7%	15.0%	17.0%

集計方法

団体アンケート調査（生涯学習関係団体アンケート：平成２６年１１月実施）
市による市民参加活動や学習成果活用の支援が「良くなった」と回答した割合

７－Ｂ　年２回以上学習成果を地域に還元する団体の割合

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
43.7%	47.0%	50.0%

集計方法

団体アンケート調査（生涯学習関係団体アンケート：平成２６年１１月実施）
「学習成果を年２回以上活用している」と回答した団体の割合

アクションプラン

７－１　学習成果の発表機会の提供

生涯学習振興課（公民館・生涯学習センター）

学習成果の発表としての機会を確保するため、生涯学習センターでのまなびフェスタの開催や公民館文化祭の開催支援を実施します。

７－２　生涯学習施設ボランティアとの連携

生涯学習振興課（生涯学習センター・科学館）・加曽利貝塚博物館・郷土博物館・中央図書館

生涯学習施設の運営において、講座の企画・運営、来館者案内、読み聞かせ等施設ボランティアが活躍できる機会を確保します。

施策８　市民の参加・協働による学習活動の推進

施策の方針

○地域課題を自ら解決するコミュニティづくりを目指し、地域が自主的に取り組む学習活動を支援します。

○団体活動の後援及び情報発信の支援等を行います。

○団体間の連携を支援します。

成果指標

８－Ａ　住民同士で地域課題の解決に取り組んでいると考える市民の割合

実績値・目標値

計画前実績値	平成３０年度中間目標値	平成３３年度目標値
24.3%	26.0%	28.0%

集計方法

市民アンケート調査（市民１万人のまちづくりアンケート：平成２７年１月実施）
「住民同士が、互いに協力して地域の課題の解決などに取り組んでいる」と回答した割合

アクションプラン

８－１　学校開放の推進　**拡充**

生涯学習振興課

地域が自主的に取り組む学習活動を支援するため、活動の場として、小学校の教室等の施設を開放します。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
実施校数	６校	８校	12 校

８－２　多様な主体による学習活動の推進　**拡充**

生涯学習振興課

生涯学習施設で活動する社会教育関係団体、ＣＳＲ活動を行っている民間法人や大学等の高等教育機関等、多様な主体と連携し、専門性を生かした講座の実施を推進していきます。

また、市内の大学、専門学校等で開催している公開講座や資格取得に要する講座等の情報について、市民に情報提供できるよう体制を整備します。

評価指標	計画前実績値	平成３０年度 中間目標値	平成３３年度 目標値
多様な主体と連携して実施した事業数	103 事業	115 事業	120 事業

８－３　社会教育関係団体の育成

生涯学習振興課（公民館）

自主的に学習活動を行う社会教育関係団体の結成を、講師の紹介等により支援します。

また、活動中の社会教育関係団体については、継続的・安定的に活発な活動ができるよう、施設の貸出、活動の助言のほか、広報活動等の支援を実施します。